

子どもの周りにいる大人の皆さん、
身近な子どもの様子を、どうか気にかけてください。
～子どもたちの心と命を守るために～

滋賀県子ども若者部子どもの育ち学び支援課

新学期が始まる前後のこの時期は、子どもが不安や心の疲れを感じやすい時期でもあります。県では知事メッセージ（別紙）を発信し、

- ・子どもたちに
悩みやつらいと感じていることは、一人で抱え込まず誰かに話してみること
- ・子どもの周りの大人の皆さんに
身近な子どもの様子を気にかけていただくこと

を呼びかけています。

県の相談窓口

- こころのサポートしが LINE 相談
子育てや学校、仕事、こころやからだ、いのちに関することなどの幅広い悩みに関して、県内在住、または県内に通勤・通学している子どもから大人までを対象として LINE を活用した相談窓口を設置しています。

- 1 対象者 滋賀県に在住、通学・通勤されている方
- 2 実施時間 毎日 16 時から 24 時（※）
- 3 利用方法 右記二次元コードを読み取り、LINE 公式アカウント
「こころのサポートしが」を友だち登録してご利用ください。



※8月17日（月）から8月31日（月）の期間は相談時間を拡充し、
12時から24時まで相談できます（12時～16時は子ども・若者対象）。

- こころんだいやる（午前9時～午後9時） 0120-0-^{なやみいおう}78310
午後9時から翌日の午前9時までは「子どもナイトだいやる」につながります。

こども家庭庁における取組

こども家庭庁では、今年度新たに8月20日から9月9日までを「こども・若者の自殺対策集中取組期間」とし、自殺対策の取組を強化されます。

- 啓発動画（子ども・若者向け）
- 政府広報音声広告（子ども・若者向け）
- カード・ステッカー・電子ポスター（子ども・若者向け）
- ゲートキーパー啓発動画（大人向け）

取組の詳細については、下記こども家庭庁ホームページをご参照ください。

<https://www.cfa.go.jp/policies/kodomonojisatsutaisaku/r8kouhoupi>



(別紙)

新学期を控える皆さんへ(心と命を守るための知事メッセージ)

○もうすぐ夏休みが終わり、二学期が始まりますね。新学期を控えたこの時期、期待や不安が混ざって心が疲れやすくなっているかもしれません。

○友達関係のこと、勉強のこと、部活動のこと…、いろいろなことが気にかかって気持ちがふさいでしまうことが、あるかもしれません。

○私からのお願いです。悩みやつらいと感じていることは、一人で抱え込まず、誰かに話してみませんか。心が苦しいとき、どうしていいかわからないときは、信頼できる大人の人や友達など、誰かに話すだけで、気持ちが楽になることもあります。

○周りの人に話しづらいときは、相談窓口が寄り添います。SNS(LINE)で相談することもできます。秘密は守られますから、安心してあなたの悩みを聞かせてください。

- ・「こころのサポートしが」LINE相談
- ・ こころんだいやる(午前9時～午後9時) 0120-0-78310^{なやみおう}
午後9時から翌日の午前9時までは「子どもナイトだいやる」につながります。

○助けを求めることは、とても大切な行動です。新学期も、みんなの心と命を、どうか大切にしてください。

○そして、子どもの周りにはいる大人の皆さん、身近な子どもの様子を、どうか気にかけてください。子どもを支える場所は、家庭や学校だけではなく。家族や学校の先生以外にも自分のことを気にかけてくれる大人がいることが、子どもたちの心と命を守ります。

○子どもの皆さんが安心して日々を過ごせるよう、私たちはこれからも力を合わせます。

令和8年8月19日

滋賀県知事 三日月大造